SHCSHCSHCS

地　図　資料はこちらで用意します。昭文社　逗子市（都市地図）

係　谷　眞理子
費　用　720 円
JR 横浜駅～東逗子駅　450 円
京急六浦駅～横浜駅　270 円
申込み　2 月 9 日（水）　夕方まで
持ち物　弁当、飲料水、雨具、手袋、敷物、灯具
その他　二子山ハイキングコースの一部を通ります。沼間地区からウォーキングですが、やまなみハイキングコースは山道ですので、できたら軽登山靴でお願いします。

第 1859 回　高柄山（たかつかやま）（733m）　（やや健脚向）　再掲

期　日　2 月 15 日（火）
集　合　四方津駅 8 時集合
（参考）東神奈川 6:04－八王子 6:58／7:02－高尾 7:10／7:27－四方津 7:55
（東神奈川 5:55－八王子 6:49／6:57－四方津 7:25）
コース　四方津駅…（0:30）…川合峠…（1:20）…大丸…（0:40）…千足峠…（0:20）…高柄山…（0:40）…新矢ノ根峠…（0:50）…御前山との鞍部…（0:40）…鶴鉱泉…（0:30）…上野原駅／16:39 発（15:39 発、16:06 発、16:52 発）
歩　程　5 時間 30 分
費　用　約 3,000 円
地　図　高尾・陣馬（昭文社）
係　春日井
申込み　2 月 9 日（水）例会時
持ち物　弁当、飲み物、雨具、ヘッドランプ、軽アイゼン、ストック
その他　・静かな山を、のんびり歩きましょう。

第 1860 回　スキー・スノーシュー　草津国際スキー場（くさつこくさい）（2100～1250m）

期　日　2 月 17 日（木）～19 日（土）2 泊 3 日　係：竹尾　亮三　再掲
申し込み締め切り日：1 月 23 日
（この計画は既に締め切りました）
参加予定者：

第 1861 回　　大室山（1,588m）　　（やや健脚向き）

期　日　2 月 26 日（土）　　雨天中止

集　合　小田急線新松田駅　改札口　7 時 10 分

JR：横浜 5:47 発静岡行き→国府津 6:35/6:39 御殿場線→松田 6:52 着→徒歩 1 分→新松田駅　運賃 950 円/片道

小田急線：横浜 5:47 発→海老名 6:26/7:04→新松田 7:04 着　運賃 660 円/片道

コース　新松田バス（7:20）→西丹沢自然教室（8:45）･･･用木沢出合･･･犬越路･･･大室山･･･加入道山･･･白石峠･･･用木沢出合･･･西丹沢自然教室（17:05 発バス）→新松田駅（18:14 着）

歩　程　約 6 時間 35 分　（日の入り 16:58）

費　用　4,200 円（横浜基点 JR 使用）　バス新松田～西丹沢自然教室 1,150 円/片道

地　図　昭文社　「丹沢」

係　小澤　勝太郎

申込み　2 月 24 日（木）まで

持ち物　弁当、飲料水、雨具、灯具、ステッキ、その他日帰り山行に必要なもの。積雪が予想される場合は軽アイゼンを持参する。別途連絡します。

その他　冬枯れの西丹沢を歩く

第 1862 回　　戸　塚　ウォーキング　　（一般向き）

期　日　2 月 25 日(金)　　雨天中止

集　合　JR 藤沢駅　改札口　9 時 30 分

JR 横浜駅：8:56→JR 藤沢駅 9:21 着

コース　藤沢駅=バス 20 分＝聖母の園バス停～ウイトリッヒの森～東俣野中央公園～俣野園～立石～県立体育センター～善行駅

歩　程　約 4 時間半

費　用　合計 1,160 円

JR 横浜～藤沢　400 円

バス代藤沢～聖母の園　210 円

善行～藤沢駅　150 円

資　料　こちらで用意します。

係　谷　眞理子

申込み　2 月 23 日（水）夕方まで

その他　今回は駅よりバスを利用し戸塚区へ入ります。ウイトリッヒの森から、東俣野中央公園、俣野園を見学した後、日だまりの川沿いの田園風景を楽しみながら立石地区へ入り、善行駅へ出ます。

第 1863 回　　玄岳（くろだけ）（799.2m）　　（一般向き）

期　日　3 月 4 日(金)　　雨天中止

集　合　JR 熱海駅　改札口　9 時 10 分
JR 横浜駅発：7:38　熱海行→熱海駅着 9:02

コース　熱海駅=バス 20 分=玄岳ハイクコース入口･･･30･･･登山口･･･80･･･玄岳頂上･･･氷が池･･･30･･･丹那断層･･･15･･･酪農王国オラッチェ＝タクシー＝JR 函南駅

歩　程　約 4 時間半

費　用　合計 3,490 円
JR 横浜駅～熱海駅　　1,280 円
JR 函南駅～横浜駅　　1,450 円
バス熱海駅～玄岳ハイキングコース入口　　320 円
オラッチェ～函南駅タクシー　　2200/5＝440 円
熱海駅～玄岳ハイクコース入口（タクシーを利用する方が便利かも知れません。酪農王国オラッチェよりタクシー利用し函南駅まで出ます。

資　料　こちらで用意します。

係　谷　眞理子

申込み　3 月 1 日（火）夕方まで

その他　熱海の西面に位置する玄岳は、熱海火山外輪山の主峰で十州一覧台と呼ばれる。カヤトの頂上からは富士山、南アルプス、箱根山、丹沢山等 360 度の展望が得られる。それに駿河湾と相模湾が一度に見られるのは、この山ならではの魅力です。

第 1852 回　　街道を歩く（中山道（なかせんどう）その 18）　（一般向き）再掲

期　日　3 月 12 日（土）～3 日 14 日（月）　　雨天決行

集　合　樽見鉄道美江寺駅 9 時 22 分
.新横浜 6：46 ひかり 501―小田原 7：04―8：21 名古屋 8：28―8：59 大垣 9：10―9:22 美江寺

コース

（1 日目）美江寺…千手観音像…小簾紅園（和宮記念）…聖観音…柳原の一里塚跡…青木の一里塚跡…赤坂宿…お茶屋屋敷跡…照手姫水汲井戸…青野の一里塚跡…木曽…垂井宿…垂井の清水…垂井の一里塚…家康最初の陣地…関ヶ原（泊）
約 19.3K　(5.05)時間　　ますや旅館　TEL:0584-43-0015

（2 日目）関ヶ原 8：30…脇本陣跡…関ヶ原合戦開戦の地…不破関所跡…鶯の滝…今須の一里塚…今須宿…寝物語の里…柏原宿…伊吹堂亀屋…小川の関跡…醒井宿…了徳寺…番場宿―米原（泊）かめや旅館　TEL：0749-52-0055
約 17.6K　（4.45）時間 近江タクシー　TEL:0749-52-0106

（3 日目）米原―番場…摺針峠…鳥居本宿…小町塚…高宮宿…円照寺…松並木……伊藤忠兵衛旧邸…豊郷駅 15：59―米原 16：54 ひかり 524―小田原 18：35―新横浜 18：51　約 15.9K　　（4.15）時間

費　用　約 35,000 円　含宿泊代 8,500 円+6,000 円
地　図　ガイドブック「中山道を歩く」（山渓）
**　係**　◎芹沢
申込み　2 月例会まで
乗車券は往路は大垣駅まで復路は米原から各自買ってください。
樽見鉄道　美江寺～大垣　300 円　　近江鉄道　豊郷～米原　520 円
持ち物　昼食（3）、雨具、　その他
その他　天下分け目の関ヶ原と「瞼の母」の番場の忠太郎で有名な番場宿を歩きます。

1865 回　鷹取山（たかとりやま）～南平橋（なんぺいばし）ウォーキング　（一般向き）

期　日　3 月 16 日(水)　　雨天中止
集　合　JR 大磯駅　改札口　9 時 30 分
JR 横浜駅発 7:38→大磯駅着 9:12
コース　大磯駅～月京～鷹取山～妙円寺～土屋城址～熊野神社～南平橋バス停→秦野駅
歩　程　約 5 時間半
費　用　合計 1,440 円

JR 横浜駅～大磯駅	650 円
バス南平橋～小田急線秦野駅	220 円
秦野駅～横浜	570 円

資　料　こちらで用意します。
**　係**　谷　眞理子
申込み　3 月 14 日（月）夕方まで
その他　このコースは整備されており、道標もあり、途中疲れたらバス路線を歩きますので乗って帰っても結構です。鷹取神社境内に樹齢 400 年の大タブノキがあります。道端に野菜の直売もあり新鮮です。鷹取山は徳川家康が逃げた鷹を捕まえたことから名前がついたと言われています。妙円寺は昔から「土屋の銭洗い弁天」と呼ばれ親しまれています。

第 1867 回（本部合同）大山（1252m）～不動尻～光沢寺温泉（一般向き強）再掲

（おおやま　ふどうじり　こうたくじ）

期　日　3 月 26 日（土）　日帰り　（雨天中止）

集　合　小田急 秦野駅 北口バス 4 番乗場前 7:45　（参加者名簿を受領後バス停に並ぶ。横浜 6:32（6:22）　前 2 両目=海老名 7:04/7:17 秦野 7:38(7:27)）

コース　秦野 8:18＝バス 50＝ヤビツ峠（761m）9:06/9:15---1:10---大山---60---唐沢峠---45---不動尻---ミツマタ群生地往復 30---1:05---広沢寺温泉 16:30 予定（解散）---15---広沢寺温泉入口バス停（100m）17:01 ＝バス 35＝本厚木

歩　程　４時間 45 分　（日の入：17:59）

費　用　￥1430（横浜駅基準、割引周遊券「丹沢・大山フリーパス B キップ」を相鉄、小田急各駅の自動券売機で購入下さい。バス料金も含みます）

地　図　昭文社 丹沢　「2.5 万図」大山、厚木

係　竹尾亮三

申　込　3 月 19 日（土）まで

持ち物　弁当、水筒、雨具、灯具、その他

その他　人で賑う大山山頂から下り、展望のよい静かな尾根歩きを味わい、ちょっと寄り道をして、知られざる見事なミツマタ群生を上、下からを見ます。11 月下見では延々と続くミツマタ群生が春を待つ蕾で一杯でした。満開を期待して出かけます。広沢寺温泉で解散します。入浴したい方はどうぞ。

第 1873 回 （第 56 回本部集中） 昭和の森・太陽の広場　（一般向き）

期　日　2011 年 4 月 10 日（日）　日帰り

集　合　JR 外房線大網駅改札口 09：30
（または横浜発 07：31　JR 横須賀線千葉行き　千葉乗り換え⑤
大網着 09：18）

コース　④小中池コース
大網駅 9：30…水神神社…東栄寺…一本松…小中川沿い…小中池…
昭和の森…「太陽の広場」…土気駅

歩　程　約 2 時間　帰途コース約 30 分
受付開始：11：30～
イベント開始：13：30　閉会：15：30

費　用　約 2.300 円（ホリデーパスが便利かつ経済的）保険料は支部にて負担

地　図　東金・茂原　1/2.5 万　地図

係　◎芹沢　他支部委員

申込み　3 月の例会または 4/6 まで
乗車券は各自買ってください。

持ち物　昼食、雨具、その他山行に必要なもの

その他　年に一度の集中山行、多数の参加をお願いします。お花見の季節、小中池の桜も愛でながら、ゆっくりと歩きます。殆どが街中歩きなのでウォーキングシューズで OK. 公園内は火器禁止

『支部山行報告』

第 1846 回報告　　扇　山　（1,137m）

期　日　12 月 26 日（日）　晴れ　係・谷　眞理子　記録・大川れい子

報　告　：最初の山行予定日(22 日)が雨で中止となり 26 日に再決行された。
安達野より登り始める。犬目丸あたりから霜柱も現れガサガサ踏む音が楽しい。広々とした頂上では真っ白な雪に覆われた富士山を見ながらの贅沢な昼食を頂いた。下りは君恋温泉を変更して三境から山谷に下りのんびりとした里山を通り鳥沢駅に着いた。楽しい山行にリーダーさん皆さんに感謝です。

コースタイム：四方津駅 9:00 ― 9:15 安達野バス停 9:48-----9:53 山の神登山口（金比羅社）9:55----萩の丸----10:35 犬目丸 10:47----11:45(昼食)扇山 12:33----12:55 分岐----14:55 鳥沢駅着

参加者：◎谷、○小澤、飯島、小嶋、柿沢、平川(夫妻)、宮本、大川、　計9名

第 1847 回報告　　鉄砲木の頭～三国山～須走

実施日：2010 年 12 月 23 日（木・祝）　晴　係・斉藤　記録・大島

報　告：駿河小山駅からタクシー３台に分乗、三国峠を越えてパノラマ台で下車。
る一面の霜柱を踏み崩しながら鉄砲木の頭へ登る。振り返れば眼下に空より蒼い山中湖、左手に７分方純白の富士山、右手に西丹沢の山々、そして湖の奥にはずらりと南アの連峰！しばし山座同定を楽しんでからススキの斜面を下り、ひと登りで三国山へ。道中葉を落とした梢の間に真っ白な富士が青空に貼りついて版画のよう。楢木山辺りからは平らで快適な林間逍遙。アザミ平が開けると富士は再び全貌を現す。右に篭坂峠への道を分けると間もなく「富士展望地」。風もなく日の降りそそぐ草地で目前の富士を仰ぎながらなごやかな昼食。150％満ち足りた一行はのんびりと歩いたにも拘わらず予定より１時間早く下山し、御殿場で締めくくりの会食を楽しんで帰途につきました。

コースタイム：駿河小山駅 7:20 ＝三国峠経由パノラマ台 7:45～7:55…鉄砲木の頭 8:20～8:35…三国峠 9:00…三国山 9:20～9：30…大洞山 10:25～10:30…アザミ平 11:00…立山 11:25…富士展望地 11:35～12:25…立山休憩所 13:10～13:30…須走（天恵の湯駐車場）14:00～14：25＝御殿場駅

参加者：谷田部、飯島、○今泉、大島、○板垣、湯浅、柴田、加藤、和智、春日井小嶋　石井、小澤、宮本、◎斉藤
計 15 名

鉄砲木の頭にて
小澤さん撮影

第 1848 回報告　　根府川ウォーキング

実施日:　1 月 10 日（月・祝）　晴れ　　記録　祖父川精治

報 告:　早川駅から歩き始めて、到着は根府川駅。海とミカン山を眺めている内に、いつもはアツトいう間に通過する東海道本線。ＪＲ時刻表で調べて見ると、区間距離は４．４キロで時間は５分。帰りにＩさんの携帯記録では、行程１１㌔・１８０００歩と教えて頂いた。それが休憩・食事・見学時間等を含めて所要計５時間であった。

土地の人の話では、昨夜来の大雪で温暖なこの地域では珍しい銀世界である。リーダーの事前調査のお蔭で、一夜城石垣山への直登ルートを辿る。後は専ら下りコースかと思っていたら、等高線沿いの山腹へキツイ登り下りが前後連続して４回も続く。

山歩きで降雪直後の楽しみは、山の動物たちの足跡を探し確認することである。残念なことに一つも発見できない。考えて見ると全山ミカン畠の山域は、手入れの行き届いた人工林である。これでは山の動物たちの住める環境ではない、自然林が必要なのである。

途中に立ち寄った源頼朝ゆかりの佐奈田霊社、寺院であり神社でもある珍しい寺社の建造物様式であった。寺社建物内へ上らせて頂きお話を伺う、寒いこの日は強力な火力のストーブがなによりのご馳走であった。

コースタイム:　省略

参加者：◎谷、山田、川野、岩方、佐々木、柿沢、佐尾、斉藤、和智、小嶋、宮元、祖父川、　計 12 名

第 1849 回報告　金剛山（410m）～峯（423m）～宝山（376m）

実施日：1 月 15 日（土）　　曇り　　係・記録　竹尾亮三

報　告：藤野駅から下り日連大橋に入ると、これから向かう４山と歩く稜線が見える。登山口から登って行くと金剛山への丁目石が２丁目毎に置かれている。日連大橋や山々を望みながら、急な直登を、少し汗をかきながら登りきると金剛山に到着。縦走路の最高峰「峰」の分岐を見落とさないように進む。峰からは雪をかぶった山々、視力 1.2 の人には陣馬山の白馬も見える。五差路の杉峠を通過し日連山に到着。風もなく昼食をゆっくりとり、記念撮影。厚い落葉の稜線を進み、最後の宝山の山名板にタッチ。ロープのある急坂を慎重に下る。集落に出て、日連神社にお礼参りをし、年初め山行の無事に感謝する。

コースタイム：藤野駅 9:30---登山口 9:50~10:00---金剛山 10:35～50---峰 10:55～11:00---杉峠 11:20---日連山 11:45～12:35---宝山 12:45～50---日連集落 13:25～35---藤野駅 14：15～14:36

参加者：　○春日井、①岩方、有山、御園、足立、②佐々木、川野、澤野、小嶋、③和久田、服部、金本、宮本、大川、④今井、加藤、大久保、佐尾、湯浅　◎竹尾　　①～④は班長　　計 20 名

第 1850 回　　三浦のチャッキラコ

実施日：　1 月 15 日（土）　　曇　　係：祖父川　記録：石井（純）

報　告：ユネスコ無形文化遺産のチャッキラコを参観した。4 歳から 12 歳までの少女 10 数人による素朴な踊りで、少女達の緊張した面持ちと幼女のあどけない仕草が印象的だった。その他、城ヶ島灯台周辺、白髭神社～小網代の森を散策した。

コースタイム：　三崎港バス停 10:00･･･海南神社にてチャッキラコ参観 10:30-55･･･（バス）･･･城ヶ島灯台周辺散策 12:35-13:10･･･（バス）･･･三崎港埠頭にてチャッキラコ参観 13:40-13:55･･･（バス）･･･白髭神社～小網代の森散策 14:40-15:35･･･解散 15:40

参加者：　◎祖父川、芹沢、飯島、小池、関、青柳、和智、渡部、今泉、石井（純）
　　計 10 名

第 1851 回報告　　陣馬山～高尾山

期　日：　1 月 22 日（土）　晴れ　係・小澤　勝太郎　記録・宮本　省治

報　告：朝の冷たい空気の中、登山口を出発。歩き始めた登山道は歩き易く快調に高度を上げて行く。50 分程で尾根道に合流し、しばらく歩いた後、陣馬山山頂直下の階段 329 段をあえぎながら登りきると、そこは 360 度の大パノラマ、空も澄み渡り墨絵の様な山なみの向こうに富士山がどっしりと大きい。充分展望を堪能した後白馬像の前で記念写真を撮り、高尾山への長い縦走を開始する。道は晴天続きのため乾燥し、砂けむりが激しい。そんな中道端の可憐な霜柱が心和ませる。縦走路はゆるやかなアップダウンを繰り返しながら少しづつ標高を下げて行く。大きく登り返した山頂が影信山、ここで昼食を取る。小仏峠へ下り、また登り返して城山、また下がって最後の登りが終わって高尾山に到着する。午後 3 時を過ぎ、空気も冷えてきたところで、でこぼこの石の道を高尾山口へと下り、本日の長い山歩きが終了した。

コースタイム：和田登山口　8:30→陣馬山　10:00/10:20→影信山　12:10/12:50→城山 13:45/14:00→高尾山 15:10/15:10→高尾山口 16:25

注：25 分毎に 5 分休憩　行動時間 7 時間 55 分（歩行時間、約 6 時間　37,000 歩）

参加者：◎小澤、○小笠原、宮元、平川夫妻、長谷川、＊谷、＊大川、今泉、谷田部、湯浅、柿沢、古谷、鈴木（国）夫妻　計 15 名　　（＊班長）

『お知らせ』

1)「55 周年記念行事委員会」の活動報告

（A）記念行事準備・実行委員会からの報告（金本さん）

第 3 回目委員会　　2 月 16 日（水）PM6：30～9：00

（B）『羊歯』編集委員会からの報告（春日井さん）

1 月号と同じ内容です。

①原稿第 1 号受領：新ハイ鮫島会長「横浜支部　創立 55 周年祝辞」

②お願い・・・とにかく原稿提出を、よろしくお願いします。

（投稿要領は平成 22 年 12 月号支部ニュース「お知らせ」を参照して下さい。そして「山よありがとう　55 周年！」のスローガンに則って、お願いします）
③次回の委員会は原稿が集まり始めてから実施する予定です。

2）平成 23 年第１回新ハイ支部長会の報告

日時：平成 23 年 1 月 20 日（木）　18：30～20：50
場所：豊島区民センター4 階会議室
司会：佐伯千葉支部長　　書記：石田浦和支部長

議題 1：支部山行におけるバス山行について

実施支部：９支部　　未実施支部：10 支部　不明：2 支部

イ．メリット
・公共交通機関が不便な場所でも割安な費用で行ける。
・時間が短縮できる。乗り換えがなく直行できる。
・登山口まで、下山口からの送迎が可能＝縦走が可能
・１台のバスで大人数の輸送が可能。
・突然の天候不良時やトラブルに臨機応変に対応できる。

ロ．使用しているバス会社
地元のバス会社、タクシー会社　小規模：融通がきく

ハ．使用バスの乗車定員と概略のバス料金
・日帰り/定員 21 名　52,500 円（込）+チップ 3～5,000 円+高速代
・定員 21 名　日帰り 6～7 万円　前夜発（ドライバー2 名）8～9 万円
・ワゴンタクシー定員 9 名　日帰り 3 万円+高速代　前夜発（2 日分）
定員 22 名+補助席 5 名　52,500 円+高速代　前夜発（+深夜手当 1 万円）
チップはリーダーの裁量　運転手の宿泊代は負担

ニ．参加人数、定員オーバー、キャンセル対応
・参加者数に満たなかった場合：大幅に下回る場合は中止する旨明記、
参加者の了解を得て料金を人数割り、リーダーが負担
・定員オーバーの場合：募集の際、先着順とする旨明記、キャンセル待ちで待機してもらう、殆どオーバーはない。
・キャンセル対応：ドタキャンは実費を貰う、バス料金の人数割りを負担してもらう、バス会社に前日キャンセルを対応してもらっている。

ホ．バス山行の問題点と今後の課題
・道路渋滞による大幅遅延のため超過料金を請求された場合の対応、
・１週間を割り込んでから定員不足による中止はできない。
・高速道路の土日割引による渋滞への対応→都心部てまえの郊外駅での解散。
・定員不足の場合のキャンセルのタイミング

ヘ．支部同士での合同バス山行の可能性
・本部合同の形で実施は可能
・「支部合同」も面白いと思う
・支部によって指向が異なり難しいと思う。

ト．結論

・横浜支部としては今まで旅館主導のバス山行や現地でのバスチャーターはあったが、支部主導のバス山行はなかった。

・いずれにしてもコストの問題があるが、公共交通機関の不便な山域や直行で行けるメリット、前日のキャンセルが無償でできるとかの条件が適うならこれからの検討事項に値すると思う。

因みに本部のバス山行もバス会社選定はリーダーに任せており、新ハイ指定のバス会社は特にないとのことです。

議題 2.支部会員勧誘チラシの作製について

・作製したら登山ショップなどに本部の会員募集チラシと一緒に置いてもらうのが有効。

・劇的な効果があるかどうかは疑問だが「新ハイ」の認知度を高める効果はある。

3)＊再入会員紹介（2 月 1 日付け）＊

①会員　NO.4765　　鈴木　国之（くにゆき）さん

4)　支部委員会報告

日時：平成 23 年 1 月 26 日（水）18：30～21：00

場所：県民センター705 号室会議室

1.　平成 23 年度支部委員の選定

退任者 3 名　　後任者選定中

2.　４月からの山行保険について

＜案＞現在加入している支部グループ保険を見直し、各自が必ず個人保険に加入する。会員は保険契約（又は契約期間のわかるもの）のコピーを保険委員に提出する。（詳細は竹尾副支部長より説明）

3.　会費の徴収方法について

＜案＞支部長名義の郵便局の通帳口座を作成し、会員の方から直接、会費を振り込んで貰う。（会員が通帳を持っていないときは作って頂く）

＊会員が郵便局の通帳（又はカード）を使用して郵便局の ATM から送金する場合は送金手数料は 0 円です。

＊通帳で郵便局の窓口から送金する場合は送金手数料 140 円です。

＊通帳には送金者の氏名、金額、年月日が即日記入される。

＊これに伴い現在まちまちに入金して貰っている本部会費助成金（300 円）を支部会費（￥3,000）と一緒に支払って頂く。

￥3,000　＋　￥300　＝￥3,300.-

＊本部会費は従来通り 300 円を差し引いた額を支払います（１年分なら 5,700 円、２年分なら 10,700 円）

＊これによって現金の扱いが少なくなり、会計担当の仕事がかなり軽減されます。

＊平成 24 年度会費から実施する。

4. 夫婦会員の扱い及びゲストについて

＊会費は従来通りとする（3,000 円）
但しご夫婦（家族）で支部山行に参加する方は必ず全員個人保険に加入して頂く。

＊支部山行は会員、会員家族、及び入会希望の方に限る。いずれにしてもリーダー、支部長の承認を得るものとする。（再確認）

5.他支部への会報送付について

＊現在 2 支部が経費節減の理由で E-MAIL で会報を送ってくる。
当支部も準備が整いしだい、E-MAIL で送るようにする。

5）.拡大委員会のお知らせ

日時：平成 23 年 2 月 23 日（水）18：30～21：00

場所：県民センター703 号室

議題：＊平成 23 年度下期（8 月～H24.1 月）山行計画の討議、策定。
支部委員は勿論、計画・希望を出された方も出席願います。
＊その他

7）「平成 23 年下期山行計画と希望山行」提出依頼

1 月例会にて全員に配布された「平成 23 年下期山行計画と希望山行」記録用紙をまだ提出されていない方は、2 月 16 日（水）までに飯島山行委員まで、郵送、FAX、メールいずれかにて提出して下さい。2 月 23 日（水）の拡大委員会で検討いたします。
（山行委員より）

8）支部会費納入のお知らせ

23 年度の支部会費（3,000 円）を 3 月末までに会計担当へ納入して下さい。
振込みの方は下記の口座に振り込み願います。

「　口座名　　芹沢　隆久
　　横浜銀行　関内支店
　　普通口座番号　　310-1206447　」

期日までに未納の場合は支部会則により退会とみなします。
また期限の近づいた方は本部への会費も忘れずに納入してください。

＊本部会費納入の際は、「横浜支部扱い」と明記し、本部へは 5,700 円、又は 10,700 円払い込み、出来るだけ 300 円を支部へ入金して下さい。（本部からの補助費 6,000 円も打切られたため）ご協力お願いします
次年度の年間購読料の払い込みが完了された方は、会計係りまでお知らせ下さい。

★1月の支部山行記録★

回　数	期　日	曜　日	山　　行　名	係(敬称略)	人　数
1848	10	月･祝	根府川ウォーキング	谷	12
1849	15	土	金剛山～宝山	竹尾	20
1850	15	土	三浦のチャッキラコ	祖父川	10
1851	22	土	陣馬山～高尾山	小澤	15
1853	29	土	箒沢権現山	春日井	10
1854	30	日	三浦アルプス	谷	19
				合計	87名

♪来月の例会♪

3月9日（水）　　18:30～20:00

県民センター4階　403号室　　司会　柿沢さん

以後の例会日：4月13日（水）　5月11日(水)　6月8日（水）